

合併60周年

「広報みななの」の

あゆみ

広報60号に想う

元役場職員 浅見 久男

新皆野町が昭和30年3月に発足してから今年が60年目の節目の年で、広報は今月で60号に到達したとのこと。

広報60号と聞いて想うことは、初期のころの印刷は実に質素というか簡単なものであった。

当時町には、謄写版一台とやすり数枚があった。やすりの上に蠟が塗られた原紙を置いて鉄筆で字を書き、それを職員が謄写版で印刷したのだ。途中で原紙が裂けて書き直すと、初めの印刷とは若干異なったものが出来たりした。

財政は現在より厳しかったか。当時、国の年間予算は1兆円台で町の予算は一口に四千万円台と言われていた。また、町の職員は55名で、議会議員は62名だった。

広報印刷を専門業者に依頼して、きれいな広報が配られるようになったのはそれからずっと後のことだ。広報は町の動きや行事を伝える重要な役目を果たしている。

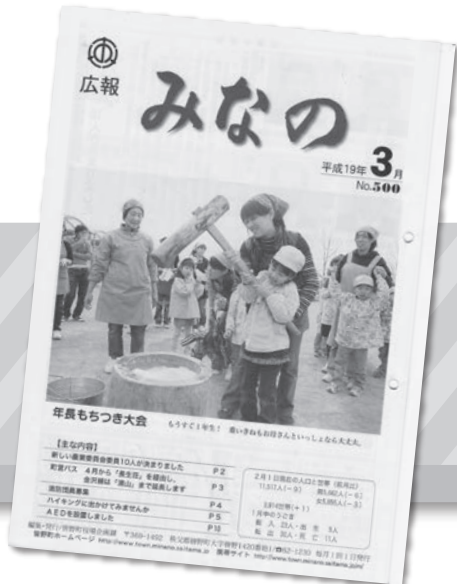
見る人の立場になって作られることが最も望まれていることだと思う。



平成27年7月
広報みななの第60号発行

平成23年1月
広報みななの第546号発行

町のイメージキャラクター「みくな」が誕生。



平成10年11月
広報みななの第400号発行

平成2年7月
広報みななの第300号発行

広報みななの60号を迎えて

このたび、「広報みななの」が、皆さまに親しまれ60号を迎えました。

広報は町民のみなさまにわかりやすく町政をお伝えする役割と、町の内外に皆野町の良いところを紹介する役割を大きく担っています。

今後とも、明るく読みやすい誌面を目指し発行に努めてまいります。

平成19年3月 広報みななの第500号発行

平成18年度から石木戸町政がスタートし、迎えた500号。児童・学生の通学のため、長生荘を経由するなど町営バスの停留所の追加をお知らせしました。